

製品安全データシート

1. 化学物質及び会社情報

会社名 石原産業株式会社
住所 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号
担当部門 三重県四日市市石原町1番地
石原産業株式会社環境・安全衛生統括部
電話 059-345-6205 FAX 059-345-6206
緊急連絡先 石原産業株式会社四日市工場
有機生産部^が 有機エス生産技術グループ
電話 059-345-6118 FAX 059-345-6180
作成 平成19年11月 8日
改訂 平成23年 5月19日③

整理番号 A-1110

製品名 キングダムLフロアブル

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性：

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
可燃性・酸化性ガス	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性：

急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	区分5
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分1B

石原産業（株） A-1110
キングダムLフロアブル

改訂日：平成23年 5月19日③ 1/6頁

特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分2 (中枢神経系, 腎臓, 心臓, 呼吸器系)
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分2 (中枢神経系, 心臓, 呼吸器系)
吸引性呼吸器有害性	分類対象外
環境に対する有害性:	
水生環境急性有害性	区分1
水生環境慢性有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル: 健康有害性, 環境



注意喚起語: 危険
 危険有害性情報: 皮膚に接触すると有害のおそれ
 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
 中枢神経系, 腎臓, 心臓または呼吸器の障害のおそれ
 長期ないし反復暴露による中枢神経系, 心臓または呼吸器系の障害のおそれ
 水生生物に非常に強い毒性

注意書き: **【安全対策】**
 安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. 暴露防止及び保護措置」を参照。
 取扱は、局所換気設備のある場所で取扱うこと。
 皮膚、粘膜又は、着衣に触れたり眼に入らないようにすること。
 取扱場所に、関係者以外の立入を禁止すること。
 取扱は、保護具を着用して行うこと。

【応急措置】
 応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。
 目に入った場合、速やかに清浄な水で最低15分間以上洗い流し、直ちに眼科医の手当てを受けること。
 皮膚に付着した場合、直ちに大量の水で洗い流した後、水と石鹼で洗い流すこと。
 吸入した場合、直ちに新鮮な空気のある場所に移し安静に保つこと。痛みや異常を感じる場合は医師の手当てを受けること。
 飲み込んだ場合、吐き出させること。ただし意識のない場合には吐き出させないこと。直ちに医師の診察を受けること。
 火災の場合は、火元の燃料源を断ち、風上から、大量の水を使用して消火すること。移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移すこと。移動不可能な場合は容器及び周囲に散水すること。消火作業は、風上から行うこと。

【保管】
 保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。
 直射日光を避け、冷暗所に食品・飲料と区別して保管すること。生活区域に近付けないこと。子供の手の届かないところに保管すること。

【廃棄】
 廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。
 外部処理する場合は、産業廃棄物業者に内容を明確にして処理を委託すること。
 内部処理する場合は、焼却処分すること。大量の場合にはオガクズ等に吸着させ

て焼却炉で少量ずつ焼却すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分及び含有量

一般名	ピリプチカルブ	テニルクロール	ベンスルフロメチル
化学名	0-3-tert-ブチルフェニル-6-メトキシ-2-ピリジル(メチル)チオカルバマート	2-クロロ-N-(3-メトキシ-2-テニル)-2',6'-ジメチルアセアミド	メチル- α -(4,6-ジメトキシピリジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)- α -トルアト
構造式			
含有量 %	10.0%	4.0%	1.0%
官報公示整理番号 化審法	農薬取締法に規制される物質	農薬取締法に規制される物質	農薬取締法に規制される物質
官報公示整理番号 安衛法	8-(1)-2083	8-(6)-147	8-(2)-1338
CAS No.	88678-67-5	96491-05-3	83055-99-6

(続き)

一般名	水・界面活性剤等	
化学名	エチレングリコール	その他
構造式	(CH ₂ OH) ₂	ノウハウのため非公開
含有量 %	6.0%	79.0%
官報公示整理番号 化審法	(2)-230	ノウハウのため非公開
官報公示整理番号 安衛法	公表	ノウハウのため非公開
CAS No.	107-21-1	ノウハウのため非公開

4. 応急措置

- 目に入った場合 : 速やかに清浄な水で最低15分間以上洗い流し、直ちに眼科医の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに大量の水で洗い流した後、水と石鹸で洗い流す。
- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し安静に保つ。痛みや異常を感じる場合は医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 吐き出させる。ただし意識のない場合には吐き出させない。直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火方法 : 火元の燃料源を断ち、風上から、大量の水を使用して消火する。移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合は容器及び周囲に散水する。消火作業は、風上から行う。

消 火 剤 : 噴霧水・粉末・炭酸ガス・泡消火剤

6. 漏出時の措置

作業中は必ず保護具を着用する。(8項 暴露防止及び保管措置を参照)

少量の場合は、ウエス等で拭き取る。

大量の場合は、漏出液を密閉できる容器にできるかぎり集め、残留液を土・砂などの不活性吸着物質に吸着させて容器に回収する。

漏出液が、河川・水路等に流れ込まないように回収する。

公共の水路・水源等に流出したときは、警察・水質関係官庁に知らせる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取 扱 い の 注 意 : ラベルをよく読む。

ご印しないようにする。

適切な保護具を着用する。(8項 暴露防止及び保管措置を参照)

容器が破損しないよう丁寧に扱う。

漏れ・こぼれ等の無いように扱う。

皮膚・眼・衣服に接触させないようにする。

手洗い・洗眼等の設備を設け、取扱い後はうがいをすると共に、手・顔等をよく洗う。

梱包が破れないように、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

取扱場所に、関係者以外の立入を禁止する。

保 管 上 の 注 意 : 直射日光を避け、冷暗所に食品・飲料と区別して保管する。

生活区域に近付けない。

子供の手の届かないところに保管する。

8. 暴露防止及び保管措置

管 理 濃 度 : 設定されていない。

許 容 濃 度 : エチレングリコール ACGIH STEL 天井値(aerosol) 100mg/m³ (2009年版)

設 備 対 策 : 取扱い場所の近くに、手洗い・洗顔・洗顔設備を設け、その位置を明確にする。

保 護 具 : 呼吸用保護具 簡易マスク

保 護 眼 鏡 : ゴーグル, 普通眼鏡型, 側板付き普通眼鏡型

保 護 手 袋 : 不浸透性保護手袋, ゴム製手袋

保 護 衣 : 不浸透性防塵衣

9. 物理的及び化学的性質

外 観 等 : 類白色水和性粘調懸濁液体

臭 気 : 無臭

沸 点 : 100°C

融 点 : なし

揮 発 性 : なし

蒸 気 圧 : データなし

比 重 : 1.060 (20°C)

溶 解 度 : 水に混和

粘 度 : 160~280mPa・s

pH : 6.0~8.0

10. 安定性及び反応性

引 火 点 : なし

可 燃 性 : 通常の手扱いでは燃焼しない。但し乾燥した場合には可燃性。

発火性(自然発火性, 水との反応性) : なし

酸化性 : なし
自己反応性・爆発性 : なし
安定性・反応性 : 通常の取扱い条件下では安定。

1 1. 有害性情報

急性毒性 : 経口 LD₅₀ >5000mg/kg(ラット♂, ♀)
LD₅₀ >5000mg/kg(マウス♂, ♀)
経皮 LD₅₀ >2000mg/kg(ラット♂, ♀)
刺激性(皮膚, 眼) : 眼 軽度の刺激性あり(ウサギ)
皮膚 軽度の刺激性あり(ウサギ)
感作性 : 皮膚感作性なし(モルモット)
変異原性 : データなし
(ピリブチカルブ, テニルクロール, ベンスルフロメチルには変異原性なし)
発がん性 : データなし
生殖毒性 : 混合物としてのデータはないが、エチレングリコール(区分1B)を6.0%含むことから、区分1Bとした。
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) : 混合物としてのデータはないが、エチレングリコール(区分1: 中枢神経系, 腎臓, 心臓, 呼吸器系)を6.0%含むことから、区分2: 中枢神経系, 腎臓, 心臓, 呼吸器系とした。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) : 混合物としてのデータはないが、エチレングリコール(区分1: 中枢神経系, 心臓, 呼吸器系)を6.0%含むことから、区分2: 中枢神経系, 心臓, 呼吸器系とした。

1 2. 環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
水生環境急性有害性 : コイ LC₅₀ 17.8mg/L(96h)
オオミジンコ EC₅₀ >1000mg/L(3h)
藻類 ErC₅₀ 0.57mg/L((72h, Pseudokirchneriella subcapitata)
水生環境慢性有害性 : データなし

1 3. 廃棄上の注意

外部委託の場合 : 産業廃棄物業者に内容を明確にして処理を委託する。
内部処理の場合 : 焼却処分する。大量の場合にはオガクズ等に吸着させて焼却炉で少量ずつ焼却する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : 3082
国連番号 : 9
品名 : Environmentally hazardous substances, liquid, n.o.s.
海上規制情報 : IMDG Codeの規制に従う
海洋汚染物質 : 該当
航空規制情報 : ICAO, IATAの規制に従う

国内規則

陸上規制情報 : 非該当
海上規制情報 : 船舶安全法の規制に従う
航空規制情報 : 航空法の規制に従う

安全対策

積 載 : 容器ごとに、栓の閉まり具合、漏れのないことを確認し、容器の転倒・落下・摩擦等

容器の損傷の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。有蓋車またはシート等を掛けて運搬する。梱包が破れないように、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。運搬時の積み重ね高さは1.5m以下。

予 防 : 保護具を携帯する。(8項 暴露防止及び保管措置を参照)

15. 適 用 法 令

農薬取締法 : 農薬登録番号 第 20032 号
労働安全衛生法 : 第 57 条の 2 (通知対象物質) エチレングリコール(第 76 号)
P R T R 法 : 第一種指定化学物質 ピリブチカルブ(第 450 号) 10% (標準分析値として)
第二種指定化学物質 該当しない

16. その他の情報

なし

記載内容の取り扱い

記載内容は現時点で入手出来る資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。又、注意事項は通常取扱いを対象としたものであって、特別な取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供であって、保証されるものではありません。